

妙智會

4月28日 本部供養会
本部本殿(ライブ配信)
宮本法嗣先生ご指導

Vol. 61
2022. 5. 12
1/2

本日は祈願の中にもありました様に、日蓮さまが立教されたご聖日でありまして、日蓮さま、そして大恩師さま会主さま大導師さま女先生のお蔭様で、私達はこの尊いお題目をお唱えさせて頂く事ができるのです。

改めて感謝して頂きたくお願い致します。

また、山形教会の上棟式を素晴らしい天候のお恵みを頂いて、無事にさせて頂く事ができました。

これもひとえに皆さま方の念願のお蔭様でございます。

ありがとうございます。

本日私がお話をさせて頂きたい事は、私達の人生というのは、大半が喜びや嬉しい事よりも、悲しみや苦労の方が大きいことについてです。

お釈迦さまは「人生は苦なり」とおっしゃり、悟られて仏教を開かれたそうです。

会主さまも「苦労とか悩みが人生の中で沢山あるけれども、それを受け止めて、逃げてはいけない」と仰っておいりました。

人生というのは、病気やお金、人間関係などいろんな苦がありますが、そういう苦から逃げるのではなく、自分を振り返り反省をする良い時間を頂いたと受け止める事が大切だという事です。

そして妙智會では「しっかりと先祖供養をさせて頂くと、大難が小難、小難が無難に変わっていくのは確かです」とこの様に頂いております。

妙智會に入っていない方たちにも「妙智の教えというのは、悩みや苦しみを持っている方たちの力になる教え」という事を、優しく丁寧に伝えていく事も大切であります。

また、今、世界中のつらい環境にいらっしゃる方たちに対して、私達は誠意をもって接していかなければなりません。

直接は会えなくても、お経の時に念願をする、その方たちの見えないところに私達の思いを伝える、それこそが本当の祈りであり、祈りほど尊きものではありません。

目の前にそういう方たちがいらっしゃったら、お導きをしてその方を救って差し上げる、これが私達の使命であります。

どうぞ皆さま、今の社会状況の中で、己に負けず、自分の悲しみや苦しきも肥やしにし、正しい先祖供養と正しいお導きをさせて頂く事をお願い致します。